



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

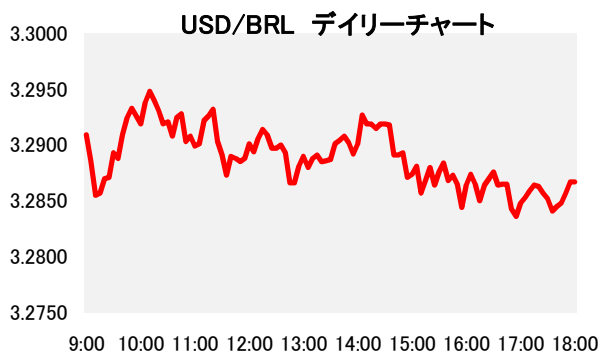
1. マーケット・レート

			3月13日	3月14日	3月15日	3月16日	3月19日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2610	3.2610	3.2860	3.2800	3.2870	+0.0070
	BRL/JPY	Spot	32.70	32.60	32.38	32.32	32.28	-0.04
	EUR/USD	Spot	1.2390	1.2368	1.2307	1.2290	1.2335	+0.0045
	USD/JPY	Spot	106.60	106.30	106.37	106.00	106.07	+0.07
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.415	6.424	6.434	6.423	6.404	-0.019
	Future	1Year(p.a.)	6.562	6.594	6.607	6.590	6.577	-0.013
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.811	2.806	2.753	2.733	2.765	+0.032
	USD	1Year(p.a.)	3.108	3.108	3.029	3.011	3.052	+0.041
株式	Bovespa指数		86,383.88	86,050.94	84,928.19	84,886.50	83,913.06	-973.44
CDS	CDS Brazil 5y		144.95	144.34	145.96	147.01	153.28	+6.28
商品	CRB指数		194.279	194.485	193.887	194.455	192.898	-1.56

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

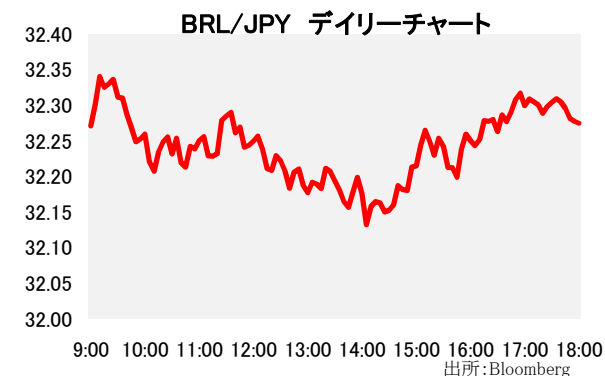
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	-0.29%	-0.23%	-0.42%
IGP-M Inflation 2nd Preview	0.60%	0.59%	0.03%
経済活動(前月比)	-0.80%	-0.56%	1.41%
経済活動(前年比)	2.50%	2.97%	2.14%
貿易収支(週次)	--	\$1672m	\$1454m



3. 要人コメント

ゴールドファイン 伯中銀総裁	ブラジルは、予期せぬ世界的な金融政策の引き締めに対する準備はできている
-------------------	-------------------------------------



4. トピックス

- 本日のレアルは3.2910で寄付いた。午前中に日中安値3.2950を付けたが、FOMCやCOPOM等の重要イベントを週央に控える中、揉み合う動きが継続。取引終盤にかけてやや買われたレアルは日中高値3.2840を付け、結局3.2870でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2018年経済成長率予想が2.87%から2.83%に下方修正され、2019年は3.00%で据え置かれた。インフレ率予想は2018年が3.67%から3.63%に下方修正され、2019年は4.20%で据え置き。年末の為替レートは2018年が3.30、2019年は3.39レアルでそれぞれ据え置かれた。
- ボベスパ指数は続落。トランプ米大統領のロシア疑惑を捜査するモラー米特別検察官が解任されるとの臆測が広まる中、国外のリスクオフムードが強まったことで、国内市場は軟調に推移。5営業日連続で下落する形となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。